

輝多っ子

令和6年12月：小中一貫教育特集号
日高市立高萩北小学校校長 橋本 泰伸
日高市立高萩北中学校校長 島津 芳久

令和7年4月から 高萩北小・中学校は小中一貫教育校になります！

ということで、今回の「輝多っ子」は小中一貫教育特集号です。

1. 小中一貫教育とは？

○「小中一貫教育」とは、小学校から中学校までの義務教育9年間で、子どもたちの成長や発達の段階に応じた学習活動や生活指導を一体的に行う教育のことで、児童生徒や教職員が連携・交流を深め、小学校と中学校が協働して系統性や連続性を意識した教育活動の実現を図ります。

2. 小中一貫教育校とは？

- 義務教育学校とは異なり、学校施設を統合せずに小学校と中学校が連携・協働しながら、義務教育9年間の教育活動を行います。
- ・小学校6年間・中学校3年間のままで、既存の枠組みと変わりません。
 - ・合同行事や交流授業の実施など、小学校と中学校が連携・交流を図ります。
 - ・義務教育学校に準じた形で9年間の共通目標を設定し、系統性や連続性を踏まえた教育課程を編成・実施します。

3. 高萩北小・中学校の特徴は？

- 高萩北地区は「明日をひらき のびゆく輝多っ子」の育成を目指し、授業を行ったり、小・中の情報交換を密に行うことで課題を共有したりしながら、高萩北地区の子どもたちへのよりよい教育の推進を図ります。
- ・高萩北小・中学校は【施設分離型小中一貫教育校】です。
校舎は離れていますが、職員の交流を密にし、様々な活動を行います。

4. 具体的な取組は？

(1) 児童・生徒編

○1日体験入学

- ・小学校から中学校への入学を大きなギャップとしないように、事前に小学生6年生が中学校を見学・体験し、心構えを持つことは非常に大切です。生徒会による学校の説明や中学校教員による体験授業、部活動見学などを実施しています。



○小中合同地域清掃

- ・中学生が地域の方と行ってきた地域清掃を令和6年度から小学生も一緒に参加して行うことになりました。地域の方、保護者、中学生、小学生が力を合わせ、地域のゴミを拾い歩く清掃活動を行っています。



○ふるさと科学習発表会

- ・小学校での「生活科」、「総合的な学習の時間」、中学校での「総合的な学習の時間」を「ふるさと科」として、日高市について系統的に学べるようにしていきます。学習内容に関連のある学年同士で、中学生の代表が小学校でまとめた内容を発表したり、小学生が中学校の発表を見にきたりします。



○中学校陸上部による陸上教室

- ・小学校のなかよし運動会に向けて、中学校の陸上部員たちが小学生の練習にアドバイスをします。中学生にとっても、小学生にアドバイスをすることで、自分自身の技術や練習の工夫について考えるきっかけとなります。



○すぎの子学級小中交流会

- ・すぎの子学級では、年2回、小中で交流会を行い、様々なゲーム遊びなどを通して交流を深めています。大きなお兄さん、お姉さんと遊べて興奮する小学生と、少し誇らし気に、年長者としてふるまっている中学生の姿がほほえましいです。



○職場体験

- ・中学校1年生で、行っている社会体験学習では、地域の多くの事業所で職業体験を行っています。毎年、小学校でも中学生を受け入れて中学生にとって貴重な体験となっています。



(2) 教職員編

○小中合同研修会

- ・年3回、4つの部会（①非認知（学力向上）部会、②教育相談部会、③生徒指導部会、④ふるさと科部会）に分かれて、情報交換や話し合いを行っています。話し合いの中で、より良く教育効果を発揮させるために、小中で共通して取り組むべき方策を検討しています。今年度は同和教育についての研修も行いました。



○中学校教員の派遣

- ・中学校教員が小学校へ出向き、高学年の授業に参加しています。実際に小学校の授業に参加することで、小学校の授業スタイルについて情報共有を行い、小中ギャップの解消に努めています。

(3) 教職員・PTA 等

○小中合同地域学校保健委員会

- ・例年、夏季休業期間に、小中合同で開催しています。内容は、新体力テストの結果・分析、定期健康診断の結果・分析を行っています。
- ・毎年、講師の方においでいただき講演会も行っています。令和6年度は、「スマホ・ネット長時間利用と健康被害」と題して、NPO法人地域教育ネットワーク代表理事の笠松直美先生に講演をしていただきました。



○高萩北小・中学校 PTA 高萩北公民館 人権学習講演会

・小中 PTA と公民館の共催で、人権学習講演会を行っています。高萩北公民館を会場とし、綺麗で快適な会場で講演会を行います。



5. 高萩北小・中学校を支える組織は？

○学校運営協議会

平成31年4月に高萩北地区学校運営協議会が発足しました。地域の関係機関および団体の代表者等の方々、小・中学校長、公民館長12人で構成されています。各行事を参観していただいたり、年に5回以上の会議を開催し、高萩北小中学校の小中一貫教育について、情報共有を行ったり、熟議を行ったりしています。

○地域学校協働活動本部

地域学校協働活動推進員を中心に令和5年4月に地域学校協働活動本部を立ち上げました。地域学校協働活動本部は、青少年健全育成の会を中心に、学校応援団、見守り隊、PTAなど高萩北地区の子どもたちを支えてきた団体・組織をまとめたもので、チームKITAとして、K（環境）、I（Intelligence 知恵・学習）、T（地域）、A（安全）の4つの視点から学校の教育活動を支えています。

●主な活動内容

- K（環境）・除草活動 ・花植えプロジェクト ・地域清掃
- I（Intelligence 知恵・学習）・日高塾 ・家庭科ボランティア ・音楽のつどい
- T（地域）・昔の遊び交流
- A（安全）・保護者会時児童保育 ・薬物乱用防止キャンペーン ・夜間パトロール
・登下校見守り



花植えプロジェクト



家庭科ボランティア



薬物乱用防止キャンペーン